

令和2年度匝瑛市病院事業会計決算の概要

病院事務局経理班
0479-72-1525

1 決算の状況

(単位:千円)

	病院事業	介護老人保健施設事業	合計
収益	2,212,967	592,633	2,805,600
費用	2,267,470	629,879	2,897,349
差引	△ 54,503	△ 37,246	△ 91,749

繰入金	567,043	26,329	593,372
差引	△ 621,546	△ 63,575	△ 685,121

病院事業においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により患者数が大幅に減少し、医業収益は減少した。一方、新型コロナウイルス関連の補助金の受け入れにより、医業外収益は増加し、収益全体では、前年度と比較して209,935千円(10.5%)増となった。費用では、新型コロナウイルス感染防止対策経費に加えて、特別損失、給与費の増などにより、費用全体で前年度と比較して244,917千円(12.1%)増となった。その結果、病院事業では54,503千円の損失となった。(一般会計繰入金を差引いた場合、621,546千円の損失)

介護老人保健施設(そうさぬくもりの郷)事業では、入所者数、通所者数いずれも増加し、施設事業収益が増加したことで、収益全体では、前年度と比較し3,916千円(0.7%)増となった。費用全体では、減価償却費等の減により、前年度と比較して4,481千円(△0.7%)の減となった。その結果、介護老人保健施設事業では37,246千円の損失となったが、前年度より8,397千円収支が改善した。(一般会計繰入金を差引いた場合、63,575千円の損失)

病院事業合計では91,749千円の損失となり、前年度より26,585千円損失が拡大した。

病院事業

(単位:千円、%)

区分	令和2年度		令和元年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
病院事業収益 A	2,212,967	100.0	2,003,032	100.0	209,935	10.5
医業収益	1,377,182	62.2	1,461,039	72.9	△ 83,857	△ 5.7
入院収益	703,761	31.8	735,641	36.7	△ 31,880	△ 4.3
外来収益	549,528	24.8	597,083	29.8	△ 47,555	△ 8.0
他会計負担金	52,224	2.4	52,027	2.6	197	0.4
その他医業収益	71,669	3.2	76,288	3.8	△ 4,619	△ 6.1
訪問看護ステーション収益	100,805	4.6	93,584	4.7	7,221	7.7
居宅介護支援事業所収益	32,901	1.5	32,654	1.6	247	0.8
医業外収益	677,329	30.6	415,755	20.8	261,574	62.9
他会計補助金	520,676	23.5	376,555	18.8	144,121	38.3
その他医業外収益	156,653	7.1	39,200	2.0	117,453	299.6
特別利益	24,750	1.1	0	0.0	24,750	皆増
病院事業費用 B	2,267,470	100.0	2,022,553	100.0	244,917	12.1
医業費用	1,844,755	81.4	1,822,792	90.1	21,963	1.2
給与費	1,196,951	52.8	1,146,920	56.7	50,031	4.4
材料費	171,960	7.6	180,861	8.9	△ 8,901	△ 4.9
経費	376,449	16.6	383,246	19.0	△ 6,797	△ 1.8
減価償却費	81,300	3.6	109,424	5.4	△ 28,124	△ 25.7
その他医業費用	18,095	0.8	2,341	0.1	15,754	673.0
訪問看護ステーション費用	109,320	4.8	106,295	5.3	3,025	2.8
居宅介護支援事業所費用	31,964	1.4	30,226	1.5	1,738	5.8
医業外費用	62,480	2.7	62,429	3.1	51	0.1
支払利息	499	0.0	422	0.0	77	18.2
その他医業外費用	61,981	2.7	62,007	3.1	△ 26	△ 0.0
特別損失	218,951	9.7	811	0.0	218,140	26897.7
差引(A-B)	△ 54,503		△ 19,521		△ 34,982	

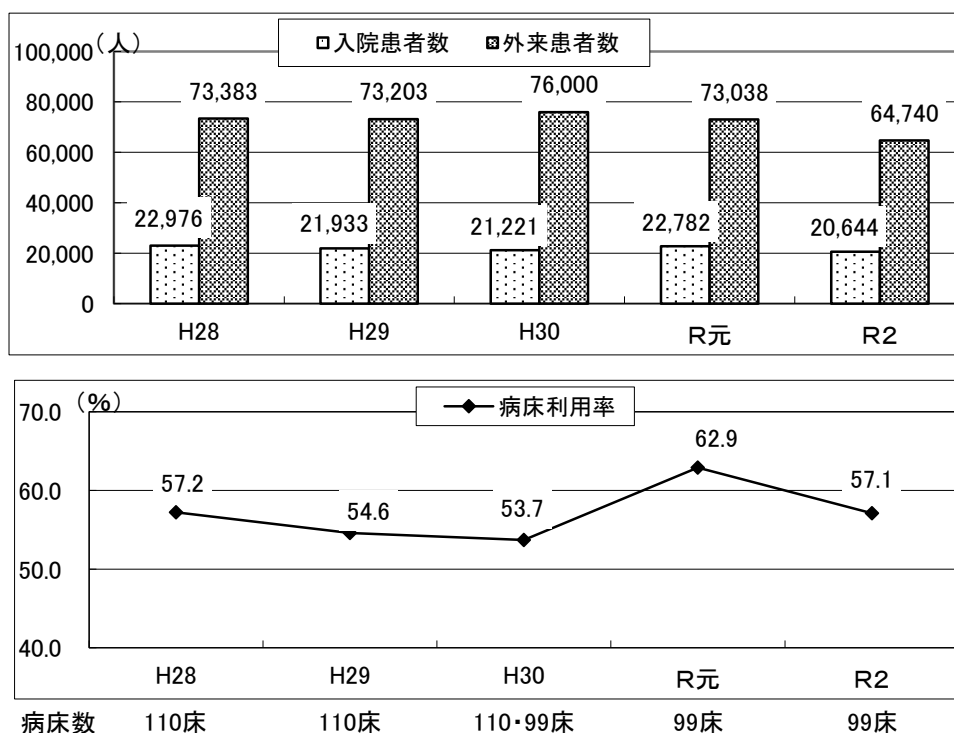
介護老人保健施設事業

(単位:千円、%)

区分	令和2年度		令和元年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
介護老人保健施設事業収益 A	592,633	100.0	588,717	100.0	3,916	0.7
施設事業収益	540,981	91.3	512,516	87.1	28,465	5.6
施設事業外収益	46,747	7.9	67,899	11.5	△ 21,152	△ 31.2
特別利益	4,905	0.8	8,302	1.4	△ 3,397	△ 40.9
介護老人保健施設事業費用 B	629,879	100.0	634,360	100.0	△ 4,481	△ 0.7
施設事業費用	605,269	96.1	609,996	96.2	△ 4,727	△ 0.8
施設事業外費用	24,610	3.9	24,364	3.8	246	1.0
特別損失	0	0.0	0	0.0	0	-
差引(A-B)	△ 37,246		△ 45,643		8,397	

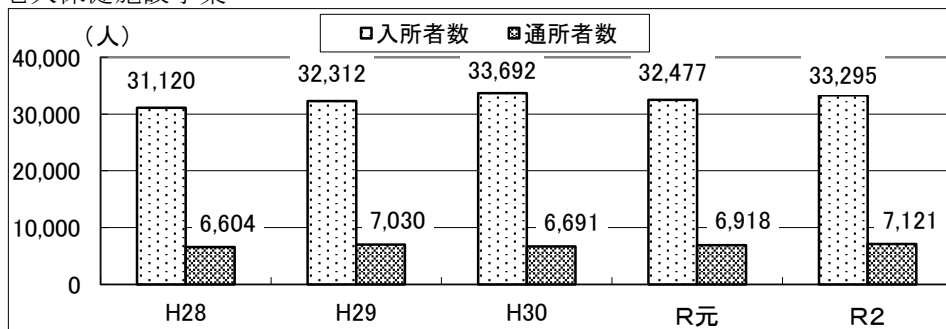
2 患者数等の状況

①病院事業



令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、入院患者は前年度に対して2,138人(△9.4%)減の20,644人、外来患者は前年度に対して8,298人(△11.4%)減の64,740人となった。病床利用率は57.1%となり、前年度に対して5.8ポイント減少した。

②介護老人保健施設事業

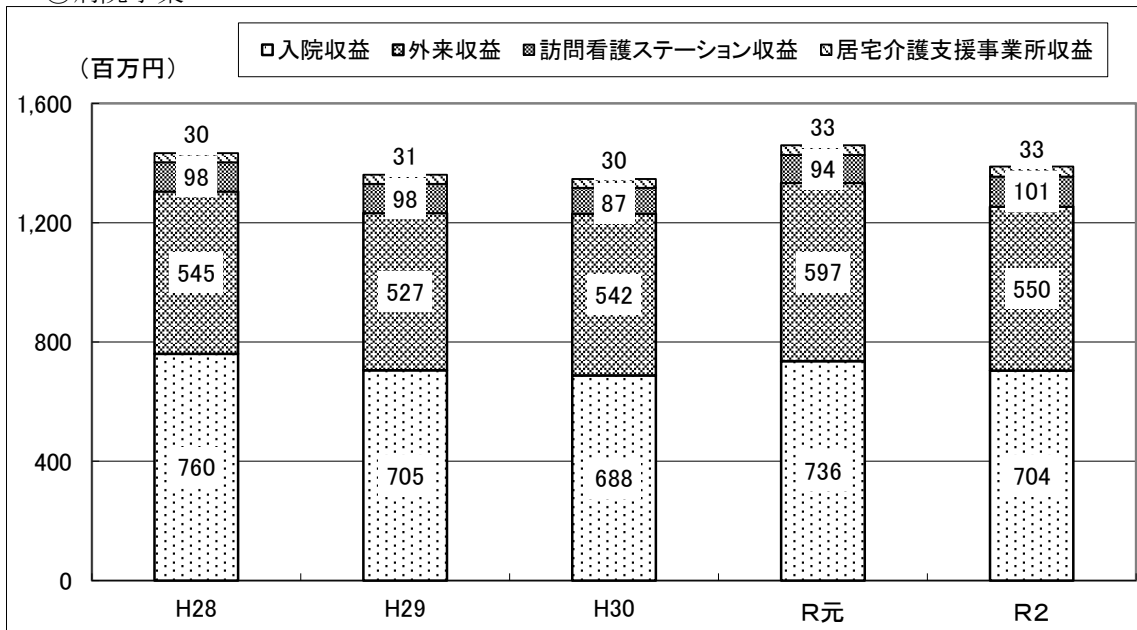


介護老人保健施設そうさぬくもりの郷の入所者数は、前年度に対して818人(2.5%)増の33,295人、通所者数は、前年度に対して203人(2.9%)増の7,121人となった。

3 収益及び費用

(1) 収益

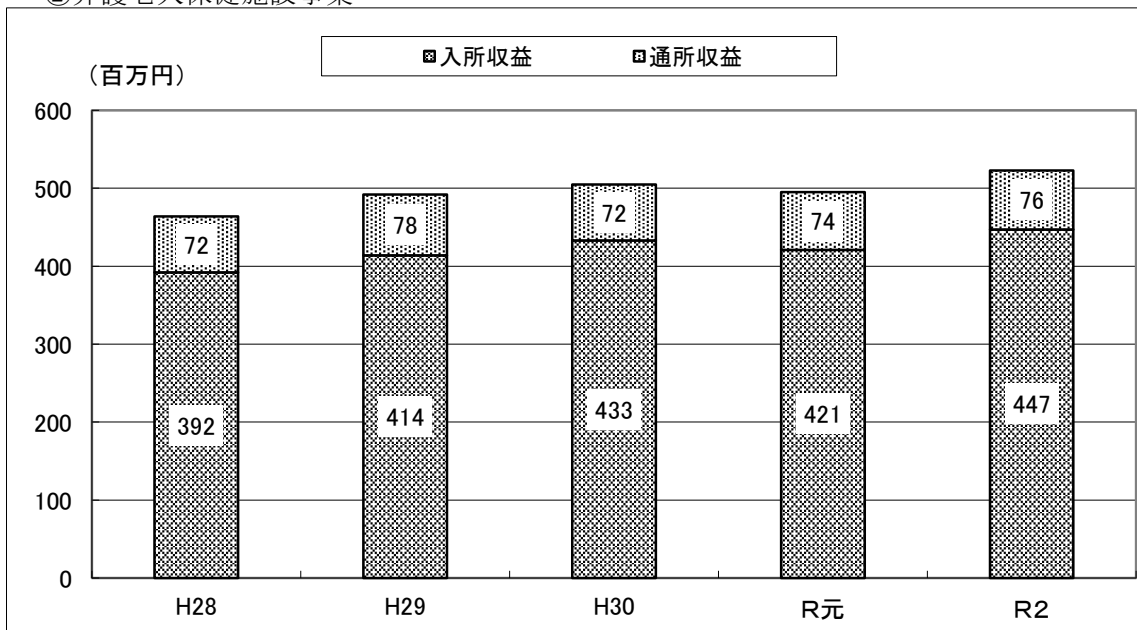
①病院事業



新型コロナウイルス感染拡大の影響により患者数が減少し、入院収益は前年度に対して32百万円(△4.3%)減の704百万円、外来収益は前年度に対して47百万円(△8.0%)減の550百万円となった。

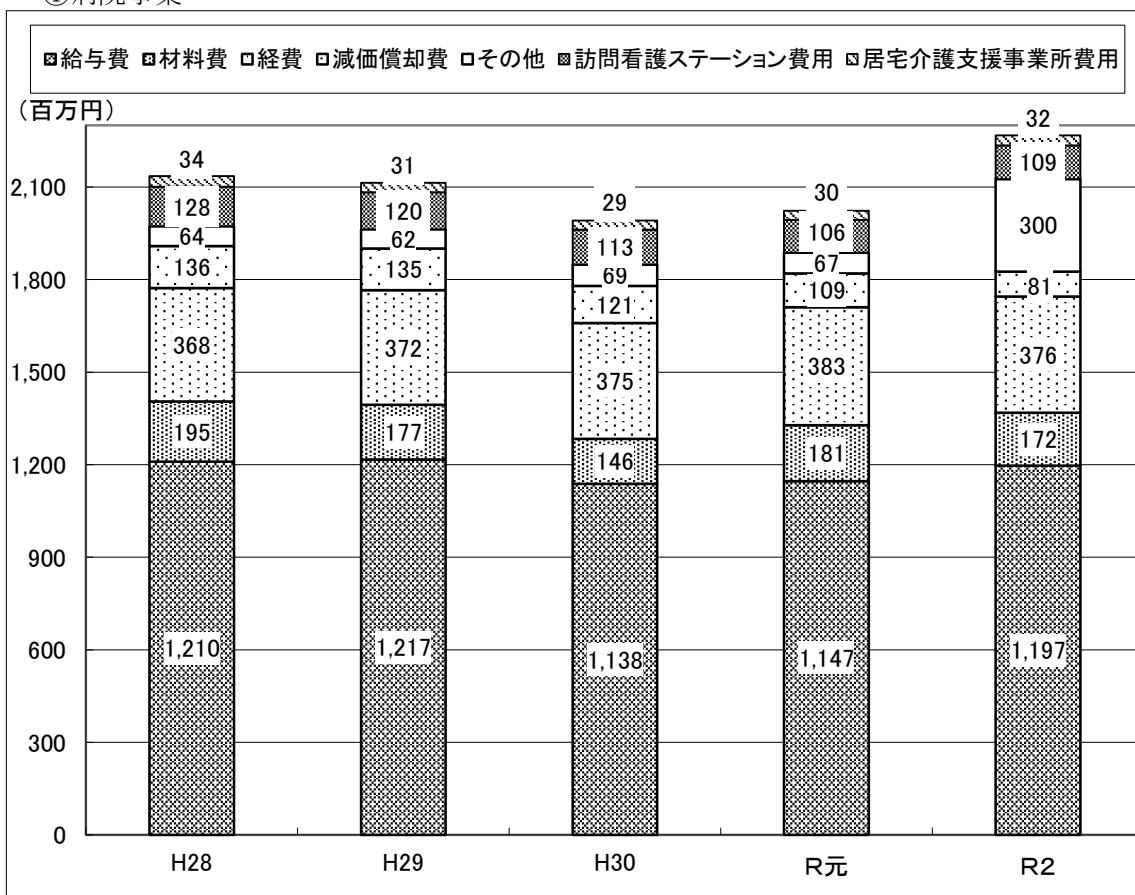
訪問看護ステーション収益、居宅介護支援事業所収益は、いずれも収益が増加した。

②介護老人保健施設事業



入所収益は、入所者数の増加により、前年度に対して26百万円(6.0%)増の447百万円となった。通所収益も、通所者数の増加により、前年度に対して2百万円(2.8%)増の76百万円となった。

(2) 費用
①病院事業



給与費は、職員数の増や会計年度任用職員制度の導入により、給料、職員手当が増加した。給与費全体では、前年度に対して50百万円(4.4%)増の1,197百万円となった。

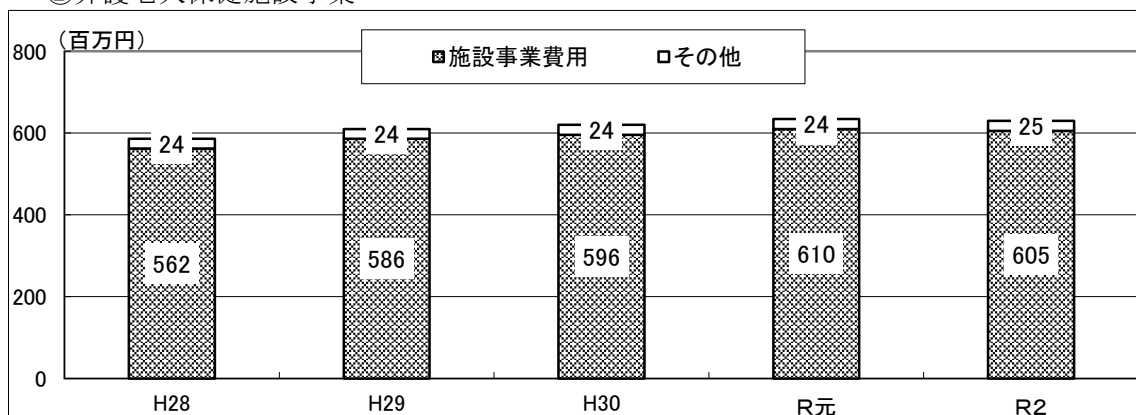
材料費は、薬品費が減少し、全体では9百万円(△4.9%)減の172百万円となった。

経費は、新型コロナウイルス感染防止対策経費に加えて、修繕料が増加したが、光熱水費、委託料が減少したため、前年度に対して7百万円(△1.8%)減の376百万円となった。

減価償却費は、オーダリングシステム機器等の減価償却が終了したことにより28百万円(△25.7%)減の81百万円となった。

その他は、固定資産の耐用年数の修正により特別損失が増加し、全体では233百万円(347.8%)増の300百万円となった。

②介護老人保健施設事業



施設事業費用は、給与費、材料費は増加したが、減価償却費、経費の減少により、前年度に対して5百万円(△0.8%)減の605百万円となった。

4 経営指標の状況

(単位:千円、%)

区分	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R元年度 全国自治体 病院平均
経常収支比率	94.3	93.4	95.4	97.3	103.6	97.7
医業収支比率	73.1	70.4	74.3	78.8	74.9	88.1
医業収益に対する職員給与費	79.1	82.6	83.1	77.4	84.4	55.7
医業収益に対する医療材料費	12.6	11.9	10.0	11.4	11.5	24.7
1床当たり繰入金	5,306	5,725	5,225	5,545	5,591	4,029

(地方公営企業決算状況調査)

* 経常収支比率＝経常収益／経常費用 * 医業収益に対する職員給与費＝職員給与費／医業収益

* 医業収支比率＝医業収益／医業費用 * 医業収益に対する医療材料費＝医療材料費／医業収益

* 1床当たり繰入金＝繰入金／病床数

経常収支比率は、新型コロナウイルス感染症関連の補助金の受け入れにより経常収益が増加したことにより、大幅に改善し、103.6%となった。

医業収支比率は、医業収益が減少したことにより、前年度より3.9ポイント低下し、74.9%となった。

医業収益に対する割合は、職員給与費が84.4%で前年度より7.0ポイント増加し、医療材料費が11.5%で前年度より0.1ポイント増加した。

病床1床当たりの繰入金は、前年度より46千円増の5,591千円となった。

5 貸借対照表(令和3年3月31日)

資産の部

区分	金額
1 固定資産	
(1)有形固定資産	
ア 土地	180
イ 建物	856
ウ 建物付属	230
エ 構築物	6
オ 医療器械	162
カ 器具備品	145
キ 車両	9
ク リース資産	79
有形固定資産計	1,667
(2)無形固定資産	
ア 電話加入権	1
イ その他無形固定資産	88
無形固定資産計	89
(3)投資その他の資産	
ア 長期前払消費税	34
投資その他の資産計	34
固定資産合計	1,790
2 流動資産	
(1)現金預金	436
(2)未収金	323
(3)貯蔵品	7
流動資産合計	766

負債の部

(単位:百万円)

区分	金額
3 固定負債	
(1)企業債	836
(2)リース債務	68
固定負債合計	904
4 流動負債	
(1)企業債	98
(2)リース債務	14
(3)未払金	78
(4)引当金	96
(5)その他流動負債	12
流動負債合計	298
5 繰延収益	
(1)長期前受金	1,227
(2)収益化累計額	△ 861
繰延収益合計	366
負債合計	1,568

資本の部

区分	金額
6 資本金	3,235
資本金合計	3,235
7 剰余金	
(1)資本剰余金	
ア 受贈財産評価額	112
資本剰余金計	112
(2)利益剰余金	
ア 減債積立金	2
イ 建設改良積立金	9
ウ 当年度未処理欠損金	2,370
利益剰余金計	△ 2,359
剰余金合計	△ 2,247
資本合計	988

資産合計 2,556

負債資本合計 2,556

資産合計及び負債資本合計は、それぞれ25億5,600万円で、前年度と比較すると2億8,200万円の増額となった。

資産の部のうち固定資産合計は、前年度に対して5,900万円増の17億9,000万円となった。

流動資産合計は、前年度に対して2億2,300万円増の7億6,600万円となった。

負債合計は、固定負債の企業債の増額等により、前年度に対して3億3,100万円増の15億6,800万円となった。

資本合計は、前年度に対して4,900万円減の9億8,800万円となった。